

昭和 46 年 7 月 1 日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

< 5月31日現在 >

人口	12,449人
男	5,960人
女	6,489人
世帯数	2,957戸



広報

横芝

伊東巖氏

町長に就任

椎名前町長退職にともなう町長選挙が、去る六月十七日行なわれ、伊東巖氏が当選しました。六月十九日初登庁した伊東町長は、役場全職員に



対して就任の挨拶と訓示を行いました。尚、町民の皆様には、次のような挨拶がありました。

町民の皆さまに

町長 伊東 巖

このたび町民各位のご支持によりまして、町長就任の栄に浴し、責任の重大さを痛感いたしました。この上は新たな決意の下に明るく豊かな町づくりに粉骨挺身する覚悟でございます。

昨今の社会情勢を見まするに変動めまぐるしいものがございます。我が北総地域を見ても国際空港の建設を初めとして、産業の面に、観光の面に開発の波は大きく押し寄せ

町長選挙投票結果報告 <46.6.17>

一、四、一五九票
二七八票
井上史郎 伊東 巖

投票区	有権者数			投票者数			投票率
	男	女	計	男	女	計	
第1区	867	954	1,821	619	726	1,345	73.86
第2区	1,001	1,147	2,148	555	687	1,242	57.82
第3区	1,182	1,378	2,560	746	938	1,684	65.78
第4区	410	453	863	264	317	581	67.32
第5区	539	604	1,143	350	342	692	60.54
計	3,999	4,536	8,535	2,534	3,010	5,544	64.96

ております。その渦中にある横芝町の前途は多難な中にも、夢多く明るい希望に満ちたものがあると私は確信いたしております。椎名前町長が、長期的展望のもとに計画された諸施策を踏襲して、産業開発、観光開発、教育及び福祉の充実等、行政全般にわたって前向きな姿勢で取り組んで行くつもりでございます。

町民各位のご協力とご鞭撻を切にお願い申し上げます。就任の挨拶いたします。

掛けて良かった

十年年金

年額六万円の受給者第一号が横芝町に誕生しました。その人は、屋形宮前の早川嘉蔵(六十五才)さんです。早川さんは、三十六年国民年金発足と同時に高令任意加入をしましたが、途中色々な事情もあり「任意」という事もあって一度はこの年金をあきらめて任意脱退をしました。その後四十五年の特例的に再加入の制度がもうけられ、年金係のすすめもあって再度加入し、今回、めでたく受給となったのです。六月十四日助役から年金証書が手渡された早川さんは、「孫におこずかいがあげられますよ」と喜んで居られました。八月から年金を受け取る訳ですが、それも生きながら五年受ければ総額三十万円。

良い町造りに

町政の研究会

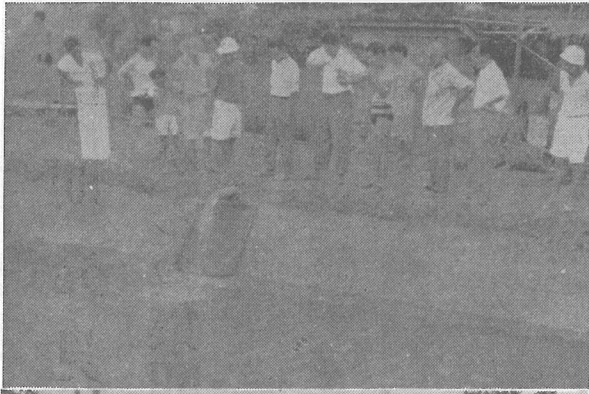
横芝町議会議員による、町政研究会が六月五日初の試みで行なわれました。役場会議室に参集した議員さんは十七名で盛会のうちに延々二時間にわたる研究会は、正午近く終了しました。この研究会は、横芝町の現状を深く理解して、議会に反映させようという事で始められたものです。この日議題となったのは、山武郡市広域市町村圏整備計画、東陽病院組合事業の運営等の現況について、質疑応答が行なわれ、その中でも東陽病院問題について、受診者の伸びて来ている事、病床の利用率は八十パーセントに達している。又医師不足という事についてもより優れた数多くの医師の確保という事で明るい希望をもっているとの事務局長の説明に一同安心したようであった。

十年なら六十万円。長生きすればするほど得というわけです。うんと長生をしてたくさん受給して下さい。早川さんの外にも萩原栄蔵(谷倉)さん土屋よね(上町)さんが繰上げ支給をうける事になりました。早川さん達のように、老後の権利を守る為に忘れず掛け金は必ず納めましょう。

十年一昔 (その十八)

大島橋界限

横芝小学校の正門を左に見て上塚方面に向って行くと東部耕地整理組合第一号用水路を渡ります。その橋から下流約二十メートルが今から約十年前の昭和三十七年頃から暫らくの間仮設プールとして子供さん達の楽しい遊び場となっていたことがあるのです。その頃、梅雨が上がり夏休みが近づきますとPTAの皆さんは子供さん方の水難事故防止に頭を痛めたものです。特に山や川と言えば栗山川の



周回しか是れと言った遊び場所を持たない横芝小学校の皆さんの心配は大変なものでした。始めの頃、栗山川水門の下流辺りを杭や板で囲いその中で泳がせ、岸には葦簾や筵を屋根にした見張台を設けてPTAが交代で監視に出たりしていました。そのうちに「栗山川は大腸菌で汚れている」というので水泳が禁止になってしまいました。そうなる子供さんは隠れて泳ぐか屋形海岸まで遠征する、ということが多くなってきました。勿論学校では海岸での宿舎等も計画はしましたが長い夏の間の一回や二回では満足する筈もありません。そうかと言っても夏中子供さんに付添っていてもいられませんので困っていました。ところが誰となく「学校の傍を流れている一号用水路を利用してきましては」という話が出てきましたので早速PTAの役員さん方が東部耕地整理組合にお願いをしましたところ「他ならない学校の子供のため」と組合長さん始め関係者の温い返事があつたので「善は急げ」とばかり仕事に掛り、この大島橋から下流約二十メートルを土俵や厚板で仕切り、ビニールを張って水漏れを防ぎ、昇降用の梯子を備付け、プール取水用の井戸ポンプも設ける等どうやらブルーらしい形に仕上げますと、両側はコンクリートであり、水に誘われていた子供さん方の喜びは大変でした。わざわざ屋形の海岸まで行かなくても学校プールの外観です。上の写真の人達はまだこんな立派なプールがしかも管内全部

でした。このプール開きは昭和三十七年八月十一日、当時の町長さんや庶務係長さんも参列したことを覚えています。その後、横芝小PTAの方々がプール建設基金の募集を始め昭和四十一年には横芝小学校に本格的な現在のプールが誕生し、これが契機になって町内全校にプールが施設されたのです。今、大島橋の上に立って、青く明るい色の横芝小学校のプールの囲いを眺めています。あの日、あの頃、嬉々として水に戯れている子供さん、そして次亜塩素酸ソーダ等の袋を抱えて消毒をする先生やPTAの方々の姿やプール開きの折に「なかなかよくできた」と賞讃された町長さんの声等が回想されてきます。写真上は、昭和三十七年八月プール開きの下見をする伊藤藤夫町長(向って右から三人目丸刈り下駄ばきの人)と石井庶務係長(現税務課長(右から二人目眼鏡白シャツの人))町長さんの前には井上教頭(水泳パンツの人)の姿も見えています。中央の取水口の落水でコンクリートが痛まない様に金網のマットで防護しています。その他PTA関係でお馴染みの方もいると思います。最左端一人離れた水泳パンツ姿は多分事務の川島先生だと思えます。写真下は、大島橋から眺めた横芝小学校プールの外観です。上の写真の人達はまだこんな立派なプールがしかも管内全部

町税収納状況

学校に施設されること等は想像もしていなかったことと思われます。(小沢給食センター所長 寄稿)

昭和四十五年度の町税収納状況が、出納閉鎖の五月三十一日、例年どおり税務課から発表になりました。この町税

は皆さんに納めていただいた昨年度の税金です。次表に見るようにどの収納率を見ても高率を示しております。このことは、ひとえに町民の皆様と信頼によるものと確信しております。町は、皆さんから納めていただいた税金を一元たりとも無駄に使うことは許されないと覚悟をもって計画的な行政の運営を図り豊かで明るく住みよい町造りに役立てようとしておりま

昭和45年度町税収納状況

(単位千円)

税目	区分	課税額	収納額	収納率
固定資産税		46,636	46,472	99.65
町民税		35,929	35,929	99.97
転自動車税		3,747	3,703	98.83
たばこ消費税		16,430	16,430	100.00
電気ガス税		11,063	11,063	100.00
鉱産税		144	144	100.00
計		113,959	113,741	99.81
滞納繰越分計		574	272	47.39
合計		114,533	114,013	99.55
国保税	現年分	42,533	42,275	99.39
	過年分	716	299	41.76
合計		43,249	42,574	98.44

早期発見

がんの集団検診

癌は恐れる病気ではありませぬ。近年の医学医術の進歩によって、たとえ、癌になつたとしても、早いうちに発見され、適切な治療をうければ癌で生命を落とすことにはなうやません。癌は不治の病といふやまなつた考えをすて、集団検診を積極的に受けることが早期発見につながります。

国保税のしくみ

六月に納税通知書が皆さんの家庭に配布になりましたが、その中でも国民健康保険のしめる割合が非常に高い事にお気づきでしょう。そこでこの国保税のしくみについて説明してみましよう。国民健康保険は、お互いに出し合

建設のあゆみ

6 月 ~ 7 月

完成した事業

- ①道路舗装工事
屋形宮前三本松線 1,686.5m
南川岸地先 271.0m

六月着工及び工事中の事業

- ①道路舗装工事
新島地先 500.0m
本町古川地先 487.0m
- ②国民保養センター 732.0㎡

たお金で運営され、相互扶助によって医療費負担がかるしくみになっていきます。したがって、一定の国保税を納めなければなりません。この税は国保

必要な医療給付費等を計算し、その総額を一家の所得割、資産割、被保険者数割、均等割を加味して世帯ごとに算出しています。なおこの割合は議会で検討し議決することになっていますが、税を納める責任者は世帯主となっています。また、国保税は医者にかかる人が増えたり、医療費が高くなっていくにしたがって毎年増額されていきますので、早期発見、早期治療につとめ、無駄な医療を受けないようにしましよう。そして税の増額を最小限に食いとめていくように心がけましよう。

横中の大木君一位

山北部武道大会

山武北部武道大会が、六月六日横芝中学校体育館で開催されました。この大会に於て横芝中学校剣道部、柔道部ともに団体の部で二位、個人戦では、剣道の部で横中の大木君が堂々一位を獲得しました。大会のあいまには長谷川流居合術(鈴木教士)、日本剣道型・押尾教士(長倉)平山教士(上町)らによる古武道の抄技が披露されました。また、この大会は、昭和三十四年、当時の成東警察署長をしておられた山田健朗氏の発案で、青少年健全育成運動の一助として誕生したもので、学校警察連絡協議会が主催し



横中に吹奏楽団

千葉薫業社長の寄付で

横芝中学校にプラスバンドが誕生する事になりました。同校では、かねてから生徒達の情操教育の一環としての楽団編成について、教職員外関係者間で色々と考えていたが、百数十万円という膨大な予算が必要のために今までこのびびに悩んでいたわけ

恒例の納税組合長会議が、去る五月二十八日中央公民館で開催されました。その席上で、多年にわたり納税組合長として町財政の確立に寄与された次の方々に町から感謝状が贈呈されました。

優良納税 組合長褒賞

- 恒例の納税組合長会議が、去る五月二十八日中央公民館で開催されました。その席上で、多年にわたり納税組合長として町財政の確立に寄与された次の方々に町から感謝状が贈呈されました。
- 町長感謝状
- 古川納税組合長 吉田寅之助
- 宮前納税組合長 伊藤 平吉
- 入間納税組合長 海保 英夫
- 南納税組合長 浅野 三郎
- 東町四の二納税組合長 森川 祐吉

訂正

六月一日発行の広報第八十一号二頁、住民税の控除額引上げ欄の5生命保険料控除、二十七万五千円(二十五万円)は二万七千五百円(二万五千円)の誤りですので訂正しておわびいたします。

横芝俳壇

横芝句会六月例会作品抄

西は晴れ卯の花に雨残りいて 土屋栗水
小田部屋の巨松の花粉流れ川 石川奇水
酔いざめに酢の香きびしき心 藤代ゆう
灯台に住みつこけや梅雨の入り 鈴木草園
心太病後の妻とすすりけり 斉藤ちくろ
梅雨にくもる眼鏡拭き拭き句 川島敬明
友来る 渡辺きよ子
雨に燃ゆる栗水園のさつきかな 木下石果子
渡舟待つ木の腰掛や心太 松本赤鳥
短夜の鼠かかっておりにけり 古谷紅雲
抱きたる孫に苺を摘ませけり 加藤庄長
音たててすする三時の心太 佐久間美枝子
卯の花や戻り鳥の落す声 宇都木吐句志
つばくろが青田掠めて餌あさる 川島松露
心太これを見て這う児の早さ ◎次回は七月十日(土)午後一時 兼題 虹、打水